

スポーツとく滋賀164号

発行：新日本スポーツ連盟・滋賀県連盟／発行日：2017. 6. 1／通巻 164 号
発行責任者：山本敬治／〒520-0851 滋賀県大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 1
F 大津市市民活動センター内 15／TEL・FAX 077521-3946／
Email njsf_shiga8265@nifty.com／URL http://homepage2.nifty.com/njsf_shiga/

第 48 回滋賀県連盟定期総会開催

去る 2017 年 5 月 13 日(日)大津市浜大津の「大津市市民活動センター大会議室」において、第 48 回滋賀県連盟定期総会が執行部・各種目からの代議員含め総勢 19 名(委任状 12 名)の出席で開催されました。

議長にスキー協議会の山中氏を選任し、最初に星副理事長から「第 54 回スポーツ祭典の参加者数が目標の 1500 名を超えて 1702 名となったこと。滋賀県で、第 31 回全国スポーツ祭典の軟式野球大会とバレーボール男子大会が開催されたこと。2024 年に開催が予定されている滋賀国体問題」が話されました。

引き続き、用意された議案書に沿って、2016 年



度の活動報告、決算報告が行われ、休憩を挟み、各種目の代議員から一年間の報告・2017 年度の方針が話されました。

各種目からの報告では、それぞれの特色のあるユニークな報告がなされました。

施設を利用する競技は(野球、バドミントン、卓球)参加者は増えているが、会場の確保・役員の確保育成が難しいこと。スキー協議会は雪不足での活動、オフシーズンの活動。ランニングは 40 周年記念行事を計画。ウォーキングは、高齢化に伴い参加者、役員の確保が難しい。等の報告がありました。

2017 年度活動計画では滋賀県連盟の活動の基本姿勢を確認。滋賀国体問題を考えること。国民平和大行進への参加協力。第 23 回滋賀反核平和マラソン・サイクリング・ウォーキング&学習会(8 月 9 日)への取り組み。滋賀県スポーツ祭典を成功させる事。等が提案されました。



各議案は賛成多数で承認されました。そして、最後に役員改選選挙が行われ、下記の理事が選出

されました。その後の第一回理事会において、四役が選出されました。

2017 年度役員体制（順不同）

理 事 長	山本敬治	テニス協議会
副理事長	星 利三	ランニング
副理事長	多賀重雄	スキー協議会
事務局長	佐々木鉄人	事務局
財 政	渋谷敏久	ランニング
理 事	岩ヶ下健一	野球協議会
理 事	前畑健児	野球協議会
理 事	森野俊裕	テニス協議会

理 事	西田重好	スキー協議会
理 事	澤 豊治	スキー協議会
理 事	田井孝子	バドミントン
理 事	田辺 聡	バドミントン
理 事	山元 明	卓球連盟
理 事	今井健一	卓球連盟
理 事		ウォーキング
理 事		ウォーキング

滋賀県連盟種目交流会

ボウリング&パーティ 2017年4月8日

滋賀県連盟では、(土)、ACT 草津エースレーンにて種目交流会を開催。

事務局と6部会18名が参加し、ボウリングとパーティで親睦を深め、有意義な一日となりました。

＜参加者内訳＞

- 事務局 1名
- 野球 4名
- バドミントン 6名
- ランニング 2名
- ウォーキング 2名
- スキー 1名
- 卓球 2名

計 18 名
(ボウリングのみ 6 名、パーティのみ 1 名)

＜交流会を振り返って…＞

この度の交流会は、当初案内してた申込み締切日(3 月 26 日)時点では各部会からの申込み者数はわずか 4



名しかなく開催が危ぶまれましたが、事務局や皆さまのご尽力により最終的には上記の人数となり、無事開催の運びとなりました。

ご参加の皆さま、ありがとうございました。
担当 卓球連盟 今井 健一

びわこテクテククラブ 2017 年 4 月度例会

花見シリーズ 2

主催 びわこテクテククラブ

宇曾川から荒神山

参加者：吉田、川辺、星操、小林、小林美、橋田久、澤田、前嶋、前嶋佳、片桐、村越、小嶋、伊藤、疋田、疋田万、札本、松尾、平尾、船橋、脇、木下 会員 20 名＋一般 1 名 計 21 名

日時 2017 年 4 月 8 日 (土) 晴れ

あしあと

「二・三日前から灰を撒いて花を咲かせた」と、疋田さん。大爆笑でした。お陰さまで、満開の桜が私達を迎えてくれました。秀吉や家康も通ったという宇曾川沿いの桜並



木 2.6 km をウォーク。途中誰かが花ざかりの枝に作られた鳥の巣を見つけました。「めじろの巣だろう」と、村越さんが教えて下さいました。鳥の落としたつぼみのついた小枝を拾った運のいい人もいました。

荒神山の山すそ咲くピンクの花は、猩々(しょうじょう)バカマだと平尾さんが言っていました。名前がわかっただけでいい気分になりました。自然に増えているようであちこちに咲いていました。茶色っぽい穂がいくつも垂れ下がっている木の枝を前嶋さんが取って下さったので、図鑑で調べて



みるとオニグルミのようですがよくわかりません。その他、サンシュユ、ヤマザクラ、フキノトウ、コブシ、スミレなどにも出会い、春をいっぱい吸い込みました。疋田さんはじめ皆様ありがとうございました。(M・K)



めした

39

2017年4月2日（日）膳所城跡公園～なぎさ公園

去る4月2日、2017年度最初の行事、第179回大津月例マラソンが開催され、そのあと第39回定期総会を行ないました。



当日膳所公園は膳所観光協会主催の膳所桜まつりと重なり、公園内はフリーマーケットの準備の車などで混雑しており、公園内を走ることは困難と判断して、急遽コースを変更して、膳所公園からすぐに晴嵐のなぎさ公園方面に走ることになりました。

桜はまだつぼみの状態で少し肌寒い気候でしたが、晴天に恵まれました。4月の月例で天気が良かったのは2012年以来5年ぶりです。参加者は総勢50名（ランナー40名、スタッフ10名）。参加者が50名に達したのは2013年6月の第139回以来です。今回は、総会で「びわ湖一周リレーRUNの完全走破達成」の表彰を予定しており、京都ランナーズの木村善則氏と川瀬浩一氏の2名を招待しました。

表彰は月例マラソン終了後に行われ、京都ランナーズのお二人に賞状と記念メダルが授与されました。

月例マラソンのあとの第39回定期総会は、近くのお店（かつくら）で昼食を兼ねて前半を行ない、食事後は、なぎさ公園に移動して青空の下で、総会の後半を行ないました。

総会には15名と京都の2名が参加しました。

2017年度計画の主な項目として、従来の定例行事に加えて、○40周年記念事業を進めていく事、○びわ湖一周は、日帰りの行程でのコース設定にして行なっていく事。○毎月第3日曜日（原則）はびわこランナーズ練習会を創設する事、などが提案されました。

2017年度予算計画では、会員数が減少傾向で、会費収入も少なく厳しい財政状態になっている状況が報告され、月例マラソンの参加費見直しも必要ではないかとの意見が出され、月例マラソンの参加費の金額や月例マラソンをより魅力あるものにするための方策、会員の拡大の対策などについて討議しました。議案書の内容については基本的には全員一致で承認され、無事総会は終了しました。



～～編集後記～～

滋賀県連連盟は48年目の活動に入り、5月13日定期総会も無事開催できました。各種目も新年度の活動が始まっています。「スポーツと一く滋賀」今年度もよろしくお祈りします。

各種目の活動状況をぜひお寄せください。